

平成22年3月18日  
自動車交通局

## 「ブレーキ・オーバーライド・システム」等の基準化について

国土交通省では、事故実態等に基づく重要度、技術開発動向、国際調和動向等を勘案して自動車の安全・環境基準の拡充・強化を進めているところです。

米国に端を発した車両の暴走事故の問題において、アクセルペダルがフロアマットに引っかかった場合等、ブレーキを操作しても、アクセルが全開のまま解除されないことが判明しています。

自動車の安全確保のためには、ドライバーの意志に基づいて、確実に止まることが必要であり、アクセルよりもブレーキを優先させるような機構（ブレーキ・オーバーライド・システム）の装着について検討する必要があります。

今般、「ブレーキ・オーバーライド・システム」について自動車の安全基準について有識者等の意見を聞く「安全基準検討会」で取り上げ、国土交通省では、今後、必要な調査及び関係者との調整等を進める予定です。

また、車載電子システムの電磁波耐性の基準化や米国においても事故調査への活用の検討が始められているEDR（イベント・データ・レコーダ）の基準化、活用方策についても検討して行きます。

## ※安全基準検討会

「安全基準検討会」は、法令に基づく安全基準の拡充・強化を通じ、事故実態等に基づく重要度、技術開発動向、国際調和動向等を勘案して自動車の安全基準の方向性や基準化項目等について有識者等からの意見を聞くことを目的として設置された会議体（年3回程度開催）

## ※ブレーキ・オーバーライド・システム

アクセル・ペダルとブレーキ・ペダルが同時に踏まれた際、ブレーキを優先させるシステム

## ※EDR（イベント・データ・レコーダ）

エアバッグの制御状態の確認・故障診断を主な目的とし、エアバッグ等が作動するような事故において、事故前後の車両挙動のデータや運転者の操作等を記録するために、エアバッグのコントロールユニット内に設ける記録装置

## &lt;お問い合わせ先&gt;

自動車交通局技術安全部技術企画課：是則、甲斐

【電話】（代表）03-5253-8111（内42252, 42254）、直通 03-5253-8591

## 安全基準検討会 委員名簿

(敬称略・順不同)

吉本 堅一	東京大学 名誉教授
景山 一郎	日本大学 生産工学部 機械工学科 教授
岸本 喜久雄	東京工業大学大学院 理工学研究科 機械物理工学専攻 教授
岩貞 るみこ	モータージャーナリスト
岡崎 宏司	モータージャーナリスト
岩越 和紀	(株) J A F メイト社 代表取締役社長
金澤 啓隆	(社) 自動車技術会 規格担当理事
高橋 信彦	(社) 日本自動車工業会 安全・環境技術委員会安全部会長
杉浦 秀明	(社) 日本自動車工業会 安全・環境技術委員会大型車部会長
香村 浩司	(社) 日本自動車車体工業会 事務局次長・環境担当部長
兵藤 公則	(社) 日本自動車部品工業会 基準認証部会部会長
菊地 憲一郎	日本自動車輸入組合 基準・認証委員会委員長
竹井 直樹	(社) 日本損害保険協会 業務企画部長
岡本 八重子	(社) 全国乗用自動車連合会 理事・業務部長
富田 征弘	(社) 日本バス協会 技術部長
井出 廣久	(社) 全日本トラック協会 交通・環境部長
桜井 実	(財) 日本自動車研究所 安全研究部長
藤井 健	(財) 日本自動車研究所 安全研究部次長
谷口 哲夫	(独) 交通安全環境研究所 自動車安全研究領域研究領域長
米澤 英樹	(独) 交通安全環境研究所 自動車安全研究領域上席研究員
秋葉 忠臣	自動車基準認証国際化研究センター 研究部長